

1 開 会

2 学校長挨拶

本委員会は、昨今、学用品の重さが増す中で、現行の通学かばんの見直しを行うために設置した。学校で使う物だから学校で決めればいいと思われる方もいるかと思う。しかし、実際にかばんを使うのは子供であり、購入するのは保護者であることから、保護者の意見を尊重するためにこのような形をとることとした。

また、宇陀市では、学校適正化に伴って、地域と共に学校をつくるといったコミュニティ・スクールを推進している。学校だけでなく、地域の皆さんと共に未来を担う子供を育てるという考え方は、これからますます大切になってくる。今後も皆さんと共に、地域に開かれた学校をつくっていきたいと考えているので、ご支援、ご協力をお願いする。

3 委員紹介 学校長、生徒指導主任、PTA 会長、保護者委員（4名）、(株)ダイワホーサン代表取締役社長

4 議 事

(1) 榛原中学校通学かばん検討の経緯について 資料1

(2) 株式会社ダイワホーサンより提案 資料2

(3) 意見交換

ダイワホーサン: 現行のかばんと同価格の設定となるように生地を変更するとともに、構造をシンプルにすることで縫製回数を減らすようにした。

学校長: 生地の耐久年数は?

ダイワホーサン: 3年は十分に持つ。市販のブランドかばんでも縫製はアジアで行っており壊れやすい。弊社のかばんは大宇陀の自社工場で行っているため、長い目で見ると得だと思う。

保護者委員 A: (試作品に 10 kg 余りの荷物を入れて背負ってみて) リュック型になり、かなり体に密着するようになったが、チェストストラップは付けてほしい。また、かばんに詰める荷物が少ないときに荷物を圧縮・固定するためのサイドコンプレッションストラップもあるとよい。

ダイワホーサン: 努力してみる。

保護者委員 B: そもそも荷物の重さをもっと軽くすることはできないのか。

生徒指導主任: 本校では家庭学習で必要のない用具は、学校に置いてよいことにしている。しかし、教科書が大型化しタブレットも加わったので、必要な用具を持ち帰ると、どうしても重くなる。

保護者委員 B: では、親の責任でキャリーカートでかばんを運ばせてはダメか。

学校長: キャリーカートを置く場所が今の学校にはない。また、狭い通学路で大勢の中学生がカートでかばんを運ぶとなれば、一般車両の通行の邪魔になるのでは。

保護者委員 B: うちの子は、かばんの中に入れて水筒のお茶をこぼしたことがあった。タブレットを濡らすと大変なので、タブレットを分けて入れる内ポケットをつくってほしい。

ダイワホーサン: 前面にファスナーポケットがあるので、そこにタブレットを入れることができる。(実際にファスナーポケットにタブレットを入れてみると入れにくかったので、) もう少し、上部にポケットを付けてみる。また、税込み1万円の予算であれば、水筒を入れるサイドポケットも付け足してみる。

保護者委員 A:前面のファスナーポケットにタブレットを入れると、かばんの外側になりタブレットが壊れやすいのではないか。やはり、タブレットを入れる内ポケットは必要。

ダイワホーサン:では、ファスナーポケットをなくし、内ポケットをつくってみる。

PTA 会長:家の鍵など取り出しやすいところに収めるために、外ポケットはなくさないでほしい。

ダイワホーサン:了解した。何とか頑張ってみる。

学校長:現行のかばんでも来年度から 10,120 円となるのだから、その範囲内で収めてもらえればいいのではないか。

ダイワホーサン:この試作品は、市内の中学校に通う子供をもつ社員が、「うちの子供にこんなかばんを持たせたい」という思いを込めて試作した愛情のこもったものである。利益を最小限にしても宇陀の子供のためにいいものをつくりたい。

学校長:いいものができれば、市内の他の中学校でも採用したいという声を聞いているが、その場合、コストは下がるのか。

ダイワホーサン:残念ながら、その程度の数ではコストダウンは図れない。

学校長:では最後に、次回に向けての改善点を再確認いただきたい。

ダイワホーサン:チェストストラップ、サイドストラップ、サイドポケット、内ポケット新たに加えることと、ファスナーポケットの位置をもう少し上にあげること。

学校長:1 万円の予算の中で厳しいところもあると思うが、よろしく願います。

(4) その他

次回の第2回委員会は、委員の都合で令和5年12月1日(金)19:00に変更する。